

2015年7月25日改定

世田谷バスケットボール協会加盟チーム各位

世田谷区バスケットボール協会  
会長 手嶋 昇

## 世田谷区バスケットボール大会（一般の部）開催要項について

各加盟チームにおかれましては、本協会の各種事業に対しご参加及びご協力頂いているところでありますが、例年、春・秋に開催しております世田谷区バスケットボール大会の開催要領を以下にご案内申し上げます。

### 記

#### 1. 大会開催趣旨

- 一、世田谷区内を主な活動拠点としてバスケットに親しんでいる人々の交流の場を提供することを第一の大会開催趣旨とする。
- 二、区スポーツ行政との整合（公共施設利用団体構成要件、受益者負担等）を図る。

#### 2. 参加資格

大会への参加を希望するチームは協会加盟登録を行うと共に、大会毎に参加申し込みが必要です。

加盟登録は世田谷区公共施設利用システム「けやきネット」団体登録クラブによるチームに限ることとしていますが、区内を活動拠点としているものの「けやきネット」による施設利用を必要としないチーム（大学同好会等）は協会内規に照らし参加可否の判断を行います。協会加盟登録は春季大会参加申し込み受付時に行います。

大会に出場できるメンバーは、原則として世田谷区在住、在勤及び在学の場合に限ります。なお、学連登録選手及びNBL、NBDL、bjリーグ登録の選手は春・秋大会いずれも参加できません。

#### 3. その他

加盟登録及び参加申し込みについては、それぞれ、登録料及び参加料としての負担をお願いしております。金額については大会ごとの案内にてお知らせいたします。

現行の大会運営要領については別紙「一般男女の部」の概要に示します。

以上

(別紙) 「一般男女の部」の概要

1. はじめに

本協会は協会規約に従い以下の各事業を行うこととしております。

一、競技会

イ 世田谷区春季バスケットボール大会

① 一般男女の部

ロ 世田谷区民体育大会バスケットボール大会

① 一般男女の部

② 高等学校男女の部

③ 中学校男女の部

ハ その他必要とする競技会

二、講習会

イ 技術講習会

ロ 審判講習会

三、世田谷区及び世田谷区スポーツ振興財団委託事業

四、その他本協会の目的を達成するために必要な事業

この中で、高校及び中学の部の大会運営は本協会理事を中心とする学校教員にて行われていますが、「一般男女の部」については他の一般役員にて運営されており、加盟登録手続き及び大会参加受付要領等を含み大会運営に関する各チームの理解及び協力が不可欠となっております。大会参加を希望するチームにおかれましては、以下に示します一般男女の部の開催要領をご確認願います。

2. 一般男女の部大会概要

春季（4～5月）及び秋季（9～10月）の2回開催しており、秋季は世田谷区区民体育大会となっています。男子は2部制およびシニアの部（40歳以上、55歳以上）、女子は1部のみです。なお、55歳以上の部はスーパーシニアの部と称しています。

3. 加盟登録手続き

原則として春の大会参加申し込み受付と同時に、加盟登録（メンバー登録及び登録料納付、1年間有効）をしていただきます。開催要領「参加資格」に適合するチームのみが登録可能です。活動拠点の確認は「けやきネット」利用状況の他、活動（練習）場所、メンバー構成等から判断し、区内に活動拠点を有していることが明確なことが必要です。

なお、協会加盟登録の申請メンバーは「けやきネット」登録内容と一致しなくとも構いませんが、協会加盟登録（追加登録を含む）は春・秋の大会参加申し込み受付時のみ可能で、大会開始後の追加登録はできません。（注；スーパーシニアについては加盟登録は必要ありません。）同一クラブから2チーム以上が参加を希望する場合には、チーム毎の登録が必要となります

#### 4. 大会参加申し込み

大会開催案内は協会ホームページに掲載されます。ホームページから以下の用紙をダウンロードし参加申し込み受け付けに提出願います。

- ① 加盟登録申込書・兼領収書
- ② 加盟登録申請書（選手・審判登録名簿）
- ③ 大会申込用紙・兼領収書

参加申し込みの受付は、近年は駒大高校体育館教官別室をお借りして（原則日曜日1日のみ）行っております。当日以外の郵送等での受付は行っていません。日時はホームページの案内を確認ください。（注；スーパーシニアについては代表者会議にて申し込み）

春季に参加していないチームが秋季大会に参加する場合には、秋季大会申し込み時に前項の加盟登録手続きを併せて行ってください。また、登録メンバーが春季に提出した内容と異なるチームも、秋季大会申し込み時に再度提出して下さい。

男子チームの場合、初参加となるチームは原則として2部への参加となります。シニアの部は選手全員が大会開催年に規定年齢に達することが条件です。

なお、大会前に技術講習会または審判講習会が開催される場合、これらを受講していないチームは大会に参加できません。

#### 5. 代表者会議及び試合組合せ

大会参加申し込みをした各チーム代表者（若しくは代理1名）は、指定された日時（大会開催案内に記載）に開催される「代表者会議」に出席してください。男女等の同一クラブで複数チームが参加する場合にはチーム毎の代表者がそれぞれ出席して下さい。

代表者会議にて試合組合せ他の記載されたプログラムが配布されます。なお、欠席、遅刻のチームは大会参加資格を失いますので、必ず出席してください。

参加申し込みチーム数が多い場合には協会責任にて「出場抽選」を行い、出場チームを決定し、抽選結果は代表者会議にて発表します。抽選に漏れたチームには参加料を返金しますので、申し込み時の領収書を持参願います。

試合はトーナメント方式としています。参加チーム数にもよりますが、基本的には前回大会のベスト8をシードした「組合せ抽選」を協会責任にて実施して組み合わせを決めます。ただし、抽選結果に対して、前回と同一チームとの対戦若しくは同一クラブ内チームとの対

戦を回避する等の補正を行います。男子チームの場合、1部と2部のチーム入れ替えは、前大会成績やメンバー構成を参考に協会にて実施します。

## 6. 大会参加

大会開催会場は、区内学校体育館をお借りすることも多くありますので、各チームの節度ある利用をお願いいたします。学校を会場とする際の自動車での参加、施設内での喫煙は禁止します。これに反した場合には試合の結果に関わらず当日の試合は没収いたします。大蔵運動公園が会場の場合は、駐車場利用は可能ですが、料金割引等の特典は使えません。

また、帯同審判制を採用していますので、テーブルオフィシャル、審判は決められた試合を必ず担当して下さい。オフィシャルの場合でも遅刻、欠席の場合は当該チームの次試合は没収します。現状では、女子の部の帯同審判については1回戦のみとしております。

なお、審判技術の普及・向上の観点から決勝戦（最終日の試合）については、極力、現行の日本協会ルールを用いることとします。よって、当日のメンバー表記載の選手・スタッフ（監督、コーチ、マネジャー）以外の者のベンチへの着席は認めないこととします。

ユニフォームについては、日本協会ルールを適用します。濃淡の2セットをご用意いたします。ただし、リバーシブルタイプでも構いません。

大会開始後、事情により組み合わせ表に示された試合に参加できなくなった場合においては、以下の取扱いとしております。

- ・試合のできない場合においても、原則として TO 及び審判は指定された試合を担当願います。
- ・代表者会議開催後に1回戦を不参加とする場合には、協会 HP を通じてその旨至急連絡願います。調整が可能であれば、当日の組み合わせあるいは帯同審判割り当てを変更して対処します。この場合、ペナルティーとして、次回大会参加を認めないこととします。
- ・2回戦以降、ある日時の試合を棄権せざるを得ないことが明らかな場合には、その前の試合（例えば1回戦）を親善試合（棄権扱いで勝敗に関係なく試合を実施）としてください。この場合、ペナルティーはありません。
- ・なお、遅刻（試合及び TO）の場合、没収試合とします。練習試合としても行いません。この場合、ペナルティーとして、次回大会参加を認めないこととします。

## 7. その他

協会規約にある事業としての大会以外で、社会人クラブチームが参加できる都民大会、青年大会、クラブ選手権等に対しては、当協会は基本的には関与していません。ただし、都民大会については行政側の依頼により代表チーム選考、監督及びコーチの派遣を行っております。

以上